

記念事業
趣意書・經過報告

趣 意 書

本校は昭和二十七年二月二十七日、川平小中学校富野分校として、八重山群島政府より認可され、同年四月二十九日、児童数七名、建坪十六坪の木造瓦葺き校舎で開校し、今年をもって創立三十周年を迎えることになりました。

顧みますと、本地区における初等教育は、大正五年五月十七日、石垣尋常小学校川平教場梓海飯教場として始められました。そして、昭和九年飯教場廃止以後、同二十七年本校が分離独立するまでの二十年もの長い年月、児童生徒は実に不便な川平での下宿通学を余儀なくされました。

当時、地域住民のほとんどは、琉球政府の移住計画による読谷村や美里村の移住者で、まだ風土病マラリアが横行し、うっ蒼としたジャングルの続く米原に入植し、富野先住の人びとと協力して開拓に励んだ苦難な時代でした。

このような厳しい生活の中にありながらも、地域住民の教育に対する強い熱情とご支援により、逞しい開拓魂をもった一九〇名の卒業生を世に送り出すことができ、現在各界で活躍していることは、実に心強い限りであります。

ところで、本校は小学校の不適格校舎の改築が認められ、すてに工事は始まり来年三月に完了する予定になっています。この機会に創立三十周年を記念し、校舎の落成を祝って記念事業を行い、教育環境を整えて児童生徒の健全な育成に寄与したいと考えています。

このような趣旨で記念事業期成会を結成して、左記事業を推進することになりました。

つきましては、皆様には出費多端の折、誠に恐縮に存じますが、この趣旨に御賛同くださいますと、本事業達成のため御指導と御支援を賜りますようお願い申し上げます。

昭和五十七年十月

富野小中学校創立三十周年記念事業期成会

会 長	真 栄 里 昌 茂
副 会 長	比 嘉 次 郎
校 長	上 里 哲 夫

記念事業

一、事業計画	三、〇〇〇、〇〇〇円	二、資金計画	三、〇〇〇、〇〇〇円
1. 校門設置・校地整備	一、三〇〇、〇〇〇円	1. P.T.A. 校区	三〇〇、〇〇〇円
2. 校舎改築に伴う花園等設置	四〇〇、〇〇〇円	2. 郷友会・卒業生	一、五〇〇、〇〇〇円
3. 放送施設整備	七〇〇、〇〇〇円	3. 一般篤志	一、〇〇〇、〇〇〇円
4. 記念誌・式典費	四〇〇、〇〇〇円	4. その他	二〇〇、〇〇〇円
5. 運営費	二〇〇、〇〇〇円		

△顧問▽

大田正吉、大浜孫佑、仲本正貴、那根亨、国吉長庸、宮良信成、石垣孫照

△理事▽

理事長 島仲重雄、副理事長 菊池幸子

知花義信、玉城経光、砂川孫秀、稲福正則、上地源福、保里直樹、仲野邦男、生盛友郎、富村朝徳、玉城重雄、宇根洋人、大田洋八、宇根長栄、入宇部弘正、上地恒雄、池原智、安里京子、堀川恵子、喜友名実、知花雄光、知花孝雄、前津明美、山城正子、富村朝寛、堀川清春、西表光男、宮国孝市、久貝文子、上地武敏、知花俊明、生盛金子、津波貞夫、玉城久子、知花盛雄、宇根一男

△幹事▽

事務長 新垣精一、庶務会計 石垣俊子、山城京子、島袋実、貝敷勤子

△監査委員▽

仲本英功、知花盛輝、波平長吉

連絡先 〒九〇七-〇四 石垣市桴海二九九-四五

TEL (〇九八〇八) 八-二一四三

富野小中学校

三〇周年記念事業経過報告

昭和五七年

一月十四日

本校創立三十周年記念事業並びに行事について、
来学年度PTA総会に提案することを、職員会
議において決定。

五月二十日

本学年度PTA総会において、創立三十周年記
念事業並びに行事を行うことを決定。期成会結
成についてはPTA評議員会に、記念事業につ
いては期成会に一任。

九月二五日

創立三十周年記念事業期成会を結成。左の事業
を行うことを決定。

記

一、校門の移動設置と環境整備。

一、小学校々舎改築に伴い花壇設置。

一、記念誌の発行。

一、記念式典と祝賀会挙行。

一、放送施設の整備（石教委へ要請）

十月二五日

第一回理事會 記念事業の具体的計画、趣意
書作成、記念誌編集方針等決定。

昭和五七年

十一月二五日

沖繩国税事務所長、石垣市長より、記念事業期
成会による記念事業のための寄付行為の許可。

昭和五八年

二月 五日

読谷村立古堅小学校教諭 知花義信氏宅で、在
沖繩本島本校卒業生（十五名）が、募金状況の
報告並びに以後の活動方針について会合。

二月十九日

第二回理事會 記念事業の進捗状況報告並び
に式典、祝賀会のもち方について協議。

三月十五日

建設業黒島組の奉仕により、校門の移動並びに
花壇の設置完了。

三月十八日

建設業黒島組、PTA、期成会理事の奉仕によ
り校地の整地完了。

三月二一日

本校創立三十周年記念式典並びに小学校々舎落
成祝賀会挙行。

※校名札揮毫 宮良信成氏

卒業生期別名簿(中学校)

分校時代

第一期生

一九五三年
三月卒業

比嘉次郎
知花義光
池原健昌
富村光子

第二期生

一九五四年
三月卒業

知花清勝
与儀重雄

第三期生

一九五五年
三月卒業

富村朝徳
又吉勝子

第四期生

一九五六年
三月卒業

玉城常光
池原宏光
砂川弘子
富村才工

第五期生

一九五七年
三月卒業

富村朝寛
池原光雄
上地武俊
上地勝子

独立校

一九五八年
三月卒業

上地恒雄
島仲節子

第二期生

一九五九年
三月卒業

玉城重雄
又吉健次
比嘉清正
知花光春
知花清子
島仲重雄

第三期生

一九六〇年
三月卒業

富村朝一
比嘉盛一
与儀勇勝
知花義勝
津波初子
池原多美子
岩崎洋子
上地スミエ
砂川絹代

第四期生

一九六一年
三月卒業

佐久本洋子
喜友名恵子

第五期生

一九六二年
三月卒業

比嘉正子
知花末子
富村朝団
池原保武
伊波武春
上地武春

第六期生

一九六三年
三月卒業

比嘉一夫
上地晃夫

第七期生

一九六四年
三月卒業

上地勝
稻福正則
入字部弘正
玉城美佐江
比嘉正直
宇根和子
川満君子
砂川孫秀
喜友名実
伊舎堂浩子
知花盛雄
池原実子
知花正子
上地健一
上地マサ子
又吉ミサエ
那根芳江

知保 一 第九期生 一九六六年 三月卒業
 花里 直樹
 盛直
 政樹
 仲宗野 源明
 上地 清自
 入宇部 明美
 玉城 八重子
 比嘉 美佐子
 比嘉 正枝
 上地 勲
 知花 美枝子
 知花 光子
 上地 ユキ工
 池原 勝
 砂川 なり子
 伊波 武和
 一 第九六五年 三月卒業
 第八期生

狩棚 知比 比又 池稻 池池 知知 宇 一九六七年 三月卒業
 俣原 花嘉 嘉吉 原福 池原 弘弘 花利 花孝 根洋 一 第九六七年 三月卒業
 秀惠 純千 清健 正弘 弘光 成雄 人
 敏光 子加 弘松 智詳 吉光 成雄 人
 上地 源福
 上地 美代子
 砂川 孫規
 仲野 邦男
 比嘉 文子
 津波 貞夫
 宮国 孝市

保里 一 第十二期生 一九六九年 三月卒業
 吉明
 奥原 勇栄
 棚原 恵利
 宮城 由喜枝
 佐久本 幸江
 津波 勉
 知花 恵子
 宇根 長栄
 仲本 洋子
 又吉 栄
 上地 稔
 上地 豊
 伊舍堂 愛子
 上地 源開
 玉城 八一
 一 第九六八年 三月卒業
 第十一期生

砂上 知上 狩池 西 一九七〇年 三月卒業
 川地 花地 俣原 表 一九七〇年 三月卒業
 正弘 源幸 苗光 男
 子進 子勇 弘子 男
 比嘉 洋勝
 宇根 繁
 知花 淳治
 上地 三千人
 稲福 二千人
 上地 悟
 津波 行雄
 比嘉 秀夫
 入宇部 弘光
 知花 俊明
 知花 傳明
 川滿 喜昇
 生盛 友郎
 仲野 朝子
 砂川 公子
 宇根 美意子
 稲福 靖子
 又吉 初美
 砂川 久子
 比嘉 洋子
 宇根 長栄
 仲本 洋子
 又吉 栄
 上地 稔
 上地 豊
 伊舍堂 愛子
 上地 源開
 玉城 八一

比嘉 宇比 一九七二年 三月卒業
 秀波 根嘉 一九七二年 三月卒業
 夫行 洋勝 一九七二年 三月卒業
 上地 三千人
 稲福 二千人
 上地 悟
 津波 行雄
 比嘉 秀夫
 入宇部 弘光
 知花 俊明
 知花 傳明
 川滿 喜昇
 生盛 友郎
 仲野 朝子
 砂川 公子
 宇根 美意子
 稲福 靖子
 又吉 初美
 砂川 久子
 比嘉 洋子
 宇根 長栄
 仲本 洋子
 又吉 栄
 上地 稔
 上地 豊
 伊舍堂 愛子
 上地 源開
 玉城 八一

与宇 伊比 知菊 上 一九七三年 三月卒業
 儀根 嘉花 地地 地地 一九七三年 三月卒業
 文よし タヤ 国勝 隆昇
 子子 子子 子子 子子
 宇根 繁
 知花 淳治
 上地 三千人
 稲福 二千人
 上地 悟
 津波 行雄
 比嘉 秀夫
 入宇部 弘光
 知花 俊明
 知花 傳明
 川滿 喜昇
 生盛 友郎
 仲野 朝子
 砂川 公子
 宇根 美意子
 稲福 靖子
 又吉 初美
 砂川 久子
 比嘉 洋子
 宇根 長栄
 仲本 洋子
 又吉 栄
 上地 稔
 上地 豊
 伊舍堂 愛子
 上地 源開
 玉城 八一

第十七期生
昭和四十九年
三月卒業

又 吉 信 雄
知 花 忠
生 盛 金 子
知 花 京 子
知 花 ひろみ

第十八期生
昭和五十年
三月卒業

知 花 高 志
比 嘉 正 洋
宇 根 秀 美
砂 川 美 枝
真栄里 優 子

第十九期生
昭和五十一年
三月卒業

又 吉 照 男
津 波 輝 夫
比 嘉 秀 子
知 花 裕 美 子
生 盛 二三子

第二十期生
昭和五十二年
三月卒業

比 嘉 正 人
砂 川 峰 子
堀 川 久 美 子

第二十一期生
昭和五十三年
三月卒業

比 嘉 良 博
比 嘉 満
生 盛 信 基
又 吉 則 子

第二十二期生
昭和五十四年
三月卒業

知 花 弘 之
真栄里 昌 明
砂 川 み ず ぼ
堀 川 喜 美 江

第二十三期生
昭和五十五年
三月卒業

新 本 俊 明
堀 川 英 春
比 嘉 貴 子
知 花 万 理 子

※ 第二十四期卒業生なし
※ 第二十五期卒業生なし

第二十六期生
昭和五十八年
三月卒業

比 嘉 良 則
真栄里 昌 伸

